

国民年金「老齢基礎年金」 だより 「老齢基礎年金」について

「老齢基礎年金」とは

老齢基礎年金は、年金の受給資格期間が25年以上ある方が65歳から受給できる年金ですが、希望すれば60歳から65歳までの間でも受給することができます。なお、この期間に受給する場合は受取額が減額されます(減額率の変更はできません)。また、障害基礎年金・寡婦年金は受給できませんので、ご注意ください。

「老齢基礎年金」の支給額

20歳から60歳までの40年間保険料を納めた場合の老齢基礎年金受取額は年間79万2100円(満額)です。※滞納等により保険料納付期間が40年に満たない場合は減額されます。

「老齢基礎年金」の手続きについて

老齢基礎年金の受給資格を満たす方には、65歳到達日の3か月前に「年金裁定請求書」が郵送されますので、国民年金若保者期間のみの方は市区町村へ、厚生年金若保者期間の方と第3号被保険者期間がある方は社会保険事務所へ、それぞれ65歳の誕生日以降に提出してください。一方、特別支給の老齢厚生年金を受給している方は、65歳到達月の前月までに郵送される「国民年金・厚生年金保険老齢給付裁定請求書」を社会保険業務センターへ提出すると、諸変更裁定が行われた後、老齢基礎年金と老齢厚生年金を合算した額の年金を受給できるようになります。

●問合せ

水戸北社会保険事務所 ☎231局 2381)、東海村福祉部保健年金課国保年金担当 ☎282局1711 内線1133)

エッセー頑張る

今どきの
青少年
VOL. 109

後列の左から3人目が
今回のエッセイスト



私が頑張っていること

県立東海高等学校3年

舟石川

畠山

達也

私が日ごろから特に頑張っていることは部活動と生徒会活動です。

現在所属しているホッケー部に入部したのは2年生の初めでした。そのころはホッケーのルールや基本となる技術などについて何の知識も持っていませんでしたが、先輩や顧問の先生方、茨城クラブの方々からの熱心な指導を励みに練習を頑張り、今ではドリブルやヒット、ディフェンス方法などの技術を身に付けることができました。現在はディフェンダーで右サイドバックというポジションに就いています。ホッケー

という競技はディフェンスが基本となり、そこから攻撃を組み立てて点を取るスポーツなので、現在のポジションはとても重要だと考えています。今年の夏には、私たち3年生にとって最後となる国体があるので、今まで以上に精一杯練習に取り組み、大会では悔いが残らないような試合をしたいと思います。

もう一つ力を入れているのは、生徒会活動です。以前から私は人に何かを働き掛けたり、人を支えたりすることが苦手で、そんな自分が正直嫌いでした。だから自分を変えるために生徒会に立候補しました。

東海高校の生徒会は、とても明るい雰囲気の中、さまざまな活動を行っています。生徒会の主な仕事は、2週間に1度の「朝のあいさつ運動」や「スポーツフェスティバル」「文化祭」などの行事を企画し運営に当たることです。そのほか、警察署の方々の「交通安全キャンペーン」に参加したり、保護者の方々と一緒に東海駅で「マナーアップキャンペーン」を行うなど、地域の人々と力を合わせて取り組むこともあります。

私は今後もこのようないろいろな活動に一生懸命取り組み、ほかの方々の役に立つことができるよう日々努力していきたいと思っています。